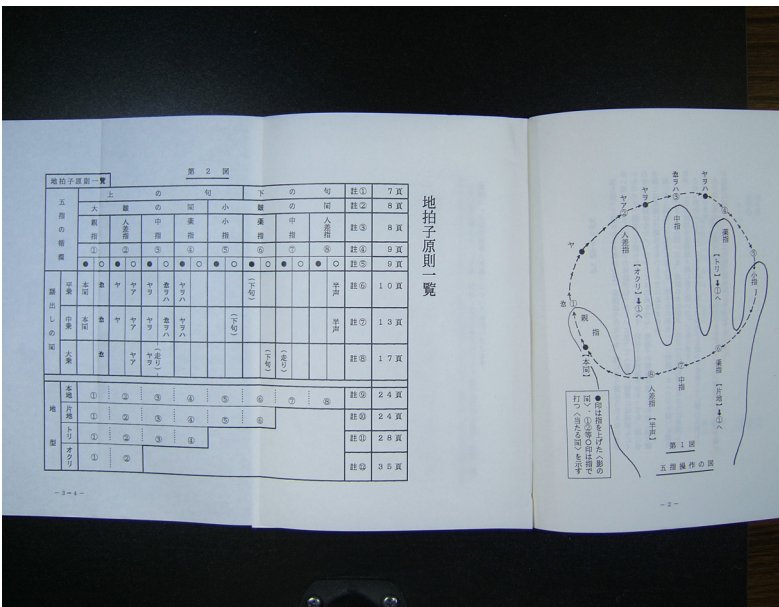
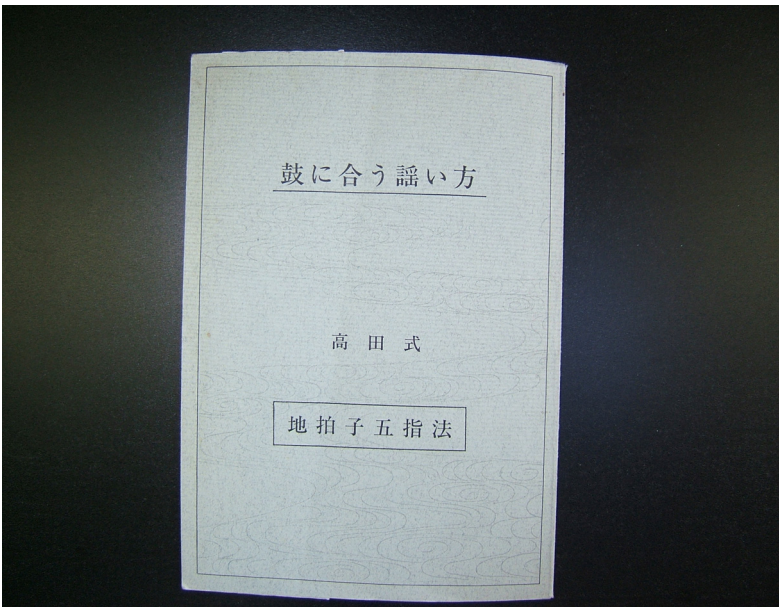


高田透・高田小園 『鼓に合う謡い方 地拍子五指法』

地拍子そのものを解説するのではなく、八拍子に謡を乗せていく具体的方法に触れた書物。写真下に示すのは、右手の指とその間を順に八拍子が巡るように意識するための図である。親指を第一拍として小指が第五拍となる。そのまま、薬指、中指、人差指ともどるところが、第六拍、七拍、八拍に当たるといわけだ。体の部分を使って、八拍子を数え、「生きた地拍子謡」（はじめに）を実現させるための工夫である。実用的かどうかは別として、拍を体で数えるテクノロジーとしては秀逸である。



標題 内題：―

標題紙：鼓に合う謡い方 地拍子五指法
 奥附：鼓に合う謡い方 地拍子五指法
 その他：鼓に合う謡い方 高田式 地拍子五指法（表紙・背）

著者 奥附：高田透（考案）

その他の場所：考案者 高田透（標題紙）、補筆 高田小園（標題紙）、高田小園（あとがき）

出版 版次：第一版

出版地：東京

出版社：高田小園（発行者）

出版年：昭和63（1988）

その他の場所：あとがき 昭和63（1988）

形態 冊数：一冊 頁数：七七頁

寸法：21×15（cm）

状態 写本版本の別：版本 現物複写の別：現物

備考